

平成26年度

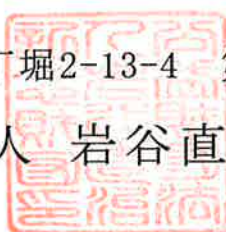
事業報告書

自 平成26年1月1日

至 平成26年12月31日

東京都中央区八丁堀2-13-4 第三長岡ビル5階

公益財団法人 岩谷直治記念財団



目 次

事業概況と実績	1
1. エネルギー及び環境に関する優れた研究に 対する助成	2
2. エネルギー及び環境に関する研究開発で顕著な 業績が認められるものの表彰	5
3. 人材育成と国際交流への助成	5
4. 主要事業日誌	9

<事業概況と実績>

当財団は科学技術に関する研究開発の助成および奨励、国際交流の推進のための援助並びに人材の育成を行なうことにより、科学技術全般の一層の発展を図り、もって国民生活の向上および国際的な相互理解の促進に寄与することを目的としております。その達成のために平成26年度においては、つぎの事業を実施いたしました。

1. エネルギー及び環境に関する優れた研究に対する助成

岩谷科学技術研究助成	26件	51,090千円
------------	-----	----------

2. エネルギー及び環境に関する研究開発で顕著な業績が認められるものの表彰

岩谷直治記念賞	該当なし
---------	------

3. 人材育成と国際交流への助成

岩谷国際留学生奨学助成		29,240千円
平成26年度	奨学生	15名(新規)
平成25年度	奨学生	2名(継続)

1. エネルギー及び環境に関する優れた研究に対する助成

－岩谷科学技術研究助成－

1) 決定

選考委員会推薦の別表－1に記載の26件を平成26年11月開催の定例理事会で承認した後、理事長が助成対象に決定した。

助成金総額は51,090千円。

2) 助成対象と推薦

(1) 助成対象

「エネルギー・資源の有効利用および環境」を中心とした関連研究分野における基礎的研究並びに応用開発などの実用的研究

(2) 推薦期間

平成26年6月1日～平成26年7月31日(2ヶ月間)

(3) 推薦依頼先

国立大学	私立大学	公立大学	高等専門学校	合計
60	76	10	57	203

(4) 推薦件数

153件(前年度157件)

3) 選考経過

(1) 第1回選考委員会(10月6日)

選考方法は昨年度と同じく、推薦案件1件について2名の選考委員で審査することとした。本年度の推薦総件数153件のうち、辞退した1件を除いた152件を11名の選考委員で分担したので、1人当たりの審査件数は27～28件となった。審査の採点は5点法を採用した。各選考委員の採点は、審査件数のうち5点は3件以内、4点は6件以内、3点は10～13件程度、2点は9件以内とした。

(2) 書類審査

各選考委員は分担する案件を「審査基準及び審査報告」に基づき審査し、審査内容を記載した評価表を選考委員長に提出した。

(3) 第2回選考委員会(11月7日)

各選考委員から提出された評価表を「審査集計表」としてまとめ、2名の選考委員の合計点が9点以上の案件12件を推薦し、次いで合計点が8点のものについて総合的に審議し、別表－1の26件の推薦を決定した。

別表－1：第41回(平成26年度)岩谷科学技術研究助成金受領者

(単位：千円)

	所 属	役職・氏名	研究テーマ	助成金額
1	東北大学 多元物質科学研究 所	助教 有田 稔彦	低燃費タイヤ用トレッドゴム 製造へ向けた高分子機能化シ リカファイラーの製造	2,000
2	山形大学 大学院理工学研究 科	助教 有馬 ボシ ールアハン マド	量子ドット増感TiO ₂ ナノチュ ープを用いて水の光分解によ る水素製造システムの開発	2,000
3	東京農工大学 大学院生物システ ム応用科学府	准教授 上田 祐樹	振動流を用いたエネルギー変 換・輸送現象の解明と応用	1,940
4	京都大学 白眉センター	特定准教授 江波 進一	地球の気候変動に影響を与え る大気エアロゾルのラジカル 酸化機構の解明	2,000
5	東京理科大学 工学部	助教 遠藤 洋史	環境低負荷型超撥水SERS分析 フィルムの開発	2,000
6	東京工業大学 大学院理工学研究 科	助教 大島 孝仁	ステンレス鋼のさびを用いた 高効率太陽光エネルギー変換 光触媒の開発	2,000
7	広島大学 大学院工学研究院	准教授 大山 陽介	非カルボキシル系光増感色素 の開発と色素増感太陽電池の 高効率化	2,000
8	神戸市立工業高等 専門学校 電子工学科	教授 荻原 昭文	太陽光中の赤外線透過率自律 型制御フィルタ作製による地 球温暖化防止技術開発	2,000
9	長崎総合科学大学 新技術創成研究所	准教授 加藤 貴	エネルギー貯蔵、輸送の高効率 化に向け高温超伝導実現を目 指した理論・実験研究	1,500
10	千葉大学 大学院理学研究科	教授 加納 博文	弱い化学結合を用いる選択的 ガス分離・貯蔵材の開発	2,000
11	京都大学 大学院農学研究科	助教 河井 重幸	出芽酵母の代謝改変による国 産海洋資源アルギン酸とマン ニトールからのガソリン代替 燃料イソブタノールの生産	2,000
12	東京農工大学 大学院農学研究院	准教授 北野 克和	グリーン・イノベーションを実 現する次世代型付着防汚剤の 開発	2,000
13	岐阜大学 大学院工学研究科	助教 隈部 和弘	液体燃料製造を目的とした不 純物含有廃棄物系バイオマス ガス化および乾式ガス精製条 件の最適化	2,000

	所 属	役職・氏名	研究テーマ	助成金額
14	岐阜大学 工学部	准教授 小林 信介	ハニカム酸素供与媒体を用いた蓄熱型高効率水素製造装置の開発	2,000
15	名古屋工業大学 大学院工学研究科	助教 齋木 悠	ラジカル分子線の創製による壁面の化学的消炎機構の解明とモデリング	2,000
16	東京理科大学 理工学部	専任講師 四反田 功	ペーパーバイオエレクトロニクスによるウェアラブルバイオ燃料電池を搭載した自立駆動型センサシステムの開発	1,750
17	神戸大学 自然科学系先端融合研究環	助教 嶋田 陽一	海洋モデルを用いた明石海峡における潮流発電設置による潮流電力ポテンシャル評価及び周辺流動場の影響	2,000
18	新潟大学 工学部	教授 清水 忠明	2塔循環流動層式省エネ型CO ₂ 分離装置の開発	2,000
19	千葉大学 大学院工学研究科	准教授 田中 学	曲がり管内振動流を用いた超熱伝導デバイスの開発	2,000
20	弘前大学 大学院理工学研究科	助教 千坂 光陽	燃料電池正極におけるチタン酸窒化物担持酸化グラフェン触媒の高速グリーン合成と高性能化	2,000
21	愛媛大学 大学院理工学研究科	教授 野村 信福	非食バイオマスのプラズマ分解による水素と化成品の同時合成	2,000
22	北海道大学 大学院工学研究院	助教(特任) 能村 貴宏	次世代高温PCM熱貯蔵・輸送技術の確立	2,000
23	大阪大学 大学院理学研究科	教授 花咲 徳亮	擬岩塩型構造を有する強相関電子系の熱・電気変換効果	1,900
24	静岡大学 大学院理学研究科	講師 守谷 誠	全固体ナトリウムイオン電池に向けた分子結晶電解質の開発と分子修飾による特性向上	2,000
25	静岡大学 大学院工学研究科	准教授 吉田 信行	超低栄養性細菌の低エネルギー型CO ₂ 固定系を利用した革新的バイオエタノール製造法の提案	2,000
26	宇都宮大学 大学院工学研究科	准教授 吉原佐知雄	様々な電力需要に対応可能なレドックスフロー(高電圧型・キャパシタ)システムの開発	2,000
			合 計	51,090

(50音順)

2. エネルギー及び環境に関する研究開発で顕著な業績が認められるものの表彰

－岩谷直治記念賞－

1) 決定

本年度は該当なしと決定した。

2) 選考経過

開発業績の主題は、従来通り「エネルギーおよび環境に関する優れた技術開発で、かつ顕著な産業上の貢献が認められている業績」を対象とし、関連学会・協会および関係団体に6月1日から8月31日にかけて推薦を依頼したところ、5件の推薦があった。

全ての推薦案件について選考委員全員が審査を行い、最終的に第2回選考委員会(11月7日)において、技術的独創性、市場での実績等様々な視点から議論したが、岩谷直治記念賞に相応しい案件が見当たらず、本年度は推薦を見合わせることに決定した。

3. 人材育成と国際交流への助成

－岩谷国際留学生奨学助成－

1) 決定

岩谷国際奨学生を決定した。

新規 15名

継続 2名

奨学金総額は28,350千円。

なお、その他に奨学生3名に対し学会出席旅費として総額890千円の補助を行った。

2) 選考経過

平成25年12月1日～20日まで20日間に亘り留学生の公募をしたところ322名(前年度427名)の応募があった。

書類審査・面接により、別表-2記載の15名に絞り込み、理事長が平成26年度の新規奨学生に決定した。

なお、博士学位の取得を目指す別表-3に記載の平成25年度岩谷国際奨学生2名については、各指導教官から奨学金支給延長の要請を受け、継続して岩谷国際奨学生とした。

3) 交流活動

(1) 奨学生間および奨学生と財団の相互理解と親睦を図るため例会を開催した。

<第39回(平成25年度)奨学生>

第5回(3月7日)「1年を振り返って」(日本工業倶楽部会議室)

参加者12名(第39回奨学生)

<第40回(平成26年度)奨学生>

第1回(4月18日)

オリエンテーション(鉄鋼会館会議室)

参加者14名(第40回奨学生)

第2回(7月4日)

NHK撮影スタジオおよびスタジオパーク、東京理科大学光触媒国際研究センター、東京ディズニーシー見学

参加者14名(第40回奨学生)

第3回(9月18日～19日)

大阪府ハイドロエッジ(株)・兵庫県岩谷産業(株)中央研究所の見学、京都府伏見稲荷・金閣寺、三重県伊勢神宮等の名所旧跡の見学・歴史探訪する研修旅行

参加者20名(第40回奨学生11名、奨学生OB2名、奨学生OB7名(懇親会のみ))

第4回(12月4日～5日)

12/4 研究発表会(鉄鋼会館会議室)

参加者16名(第40回奨学生10名、奨学生OB6名)

12/5 鹿島宇宙技術センター、新日鐵住金(株)鹿島工場、中国木材(株)・神之池バイオエネルギー(株)等の見学

参加者13名(第40回奨学生11名、奨学生OB2名)

(2) 帰国して母国で活躍している奨学生OBとの交流を図るため、次の支部会を開催した。

東南アジア支部会(9月6日、クアラルンプール市)

参加者：6か国 25名

(奨学生OB12名、家族等10名、マレーシア岩谷他3名)

別表－2：第40回(平成26年度)岩谷国際留学生奨学金受領者

No	氏名	国籍	大学・専攻	課程
1	朴夏英 PARK Ha Young	韓国	九州大学 生物産業創成学	博3、4
2	裴峻九 BAE Jun Gu	韓国	京都大学 応用生命科学	博3
3	弭蘭 MI Lan	中国	千葉大学 地球生命圏科学	博4
4	繆平 MIAO Ping	中国	総合研究大学院大学 物質構造科学	博3、4
5	張燦倫 ZHANG Can Lun	中国	筑波大学 リスク工学	修2
6	遲永雪 CHI Yong Xue	中国	千葉工業大学 工 学	博4
7	趙懷亮 ZHAO Huai Liang	中国	東北大学 数 学	博4
8	易宏總 YI Hung Tsung	台湾	東京大学 メディカルゲノム	修2

9	黄宸佑 HUANG Chen Yu	男 29才	台湾	信州大学 生物・食料科学	博2、3
10	スリアジャヤ アデーイルマ Suriajaya Ade Irma	女 24才	インドネシア	名古屋大学 多元数理科学	博1
11	ステファヌス アルノット STEVANUS Arnold	男 24才	インドネシア	東北大学 通信工学	修1
12	クリンマライ シワポーン KLINMALAI Siwaporn	女 31才	タイ	京都大学 建築学	博5
13	ラオクンラット ナツダ LAOKULRAT Natsuda	女 27才	タイ	東京大学 電気系工学	博4
14	レタンフック LE Tan Phuc	男 25才	ベトナム	電気通信大学 情報・通信工学	修1
15	アサイ テルナー ASAI Tyelnar	男 26才	モンゴル	国際大学 国際関係学	修1、2

別表－3：第39回(平成25年度)岩谷国際留学生奨学金受領者

No	氏名		国・地域	大学・専攻	課程
1	呉 珊 WU Shan	女 26才	中国	岩手大学 生物資源	博2
2	潘 超 PAN Chao	男 31才	中国	大阪市立大学 都市系	博4

4. 主要事業日誌

年 月 日	内 容
26. 2. 10	岩谷国際留学生奨学助成候補者面接選考(34名)
2. 18	平成26年度第1回定例理事会 <ul style="list-style-type: none">・平成25年度(平成25年1月1日～平成25年12月31日)事業報告及び計算書類承認・第21期(平成26年4月1日～平成28年3月31日)選考委員選任・第41回(平成26年度)岩谷科学技術研究助成選考課題承認・平成26年度定時評議員会開催要領承認
3. 6	第40回(平成25年度)記念賞及び研究助成金贈呈式
3. 13	平成26年度定時評議員会 <ul style="list-style-type: none">・平成25年度(平成25年1月1日～平成25年12月31日)計算書類承認
3. 13	第40回(平成26年度)岩谷国際留学生奨学金受領者決定(15名)
4. 2	第1回臨時理事会(決議の省略) <ul style="list-style-type: none">・臨時評議員会開催承認
4. 9	臨時評議会(決議の省略) <ul style="list-style-type: none">・正味財産増減計算書および同内訳表の修正承認・財務諸表に対する注記の修正承認
4. 11	第2回臨時理事会(決議の省略) <ul style="list-style-type: none">・正味財産増減計算書および同内訳表の修正承認・財務諸表に対する注記の修正承認
6. 1	第41回(平成26年度)岩谷直治記念賞候補者推薦依頼 第41回(平成26年度)岩谷科学技術研究助成候補者推薦依頼
6. 19	第3回臨時理事会(決議の省略) <ul style="list-style-type: none">・この法人が保有する株式等の議決権の行使承認
7. 31	岩谷科学技術研究助成推薦締切(153件)
8. 1	研究報告書(Vol. 37)発刊 財団機関誌「needs」(Vol. 40)発刊
8. 31	岩谷直治記念賞推薦締切(5件)
10. 6	第1回選考委員会(研究助成)

年 月 日	内 容
11. 7	第2回選考委員会(研究助成・記念賞)
11. 19	平成26年度第2回定例理事会 <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度(平成27年1月1日～平成27年12月31日)事業計画承認 ・平成27年度(平成27年1月1日～平成27年12月31日)収支予算並びに「資金調達及び設備投資の見込み」承認 ・第41回(平成26年度)岩谷科学技術研究助成候補26件承認 ・第21期奨学生選考委員1名選任
12. 1	第41回(平成27年度)岩谷国際留学生奨学助成募集開始
12. 20	第41回(平成27年度)岩谷国際留学生奨学助成募集締切(299名)

以 上